

サティヤ サイ女子大学での御講話 学位を越えて ～ 神の愛

学生たちよ！ あなた方の本当の姿は、体と感覚器官と心（マインド）と知性によってできているものではありません。サット・チット・アーナンダ〔実在・意識・至福〕、すなわち、あなたの中に内在する照覧者であるアートマこそが、あなたの本当の姿です。この真実をわからずに、人々は自分を体だと思って生活しています。

宇宙は巨大な大学です。文学、科学、政治、経済、その他、さまざまな学問を追求することで、知識を得ることはできますが、心の平安は得られません。飽くことを知らない欲望に負けて、人々は平安を失い、無意味な生活を送っています。学問的研究に伴って、霊的規律を実践することが大切です。

学問を専攻することは、学生が人生と人生の諸問題を相対的に見る目を持つための助けにはなりません。教養は、広い視野と包括的な人生観を持つことに貢献するものでなければなりません。学位を取得するだけでは十分ではありません。神の恩寵を得ることを学ばなければいけません。神の恩寵を得る方法は、バクティ（信愛）、プラープティ（全託）、ニヤマ（倫理的規律を守ること）、ヴィチャーラ（探求）、ディークシャ〔誓いを守ること〕です。これらの試験に合格した時、あなたは神の恩寵を体験するのです。

神に捧げる一つひとつが信愛

信愛は、一つひとつの行為に現れているべきです。神への愛から行われたこと、そして、神への捧げものとして行われたことはすべて、信愛となります。その帰依者は愛で満たされ、愛を人に分け与えます。異なる 9 つの礼拝の形態は、信愛を育むための方法にほかなりません。それらすべての最終目的は、自分は神と一つであることを経験することです。

プラープティとは、完全な全託、すべてのことを神に捧げること、を意味します。自我意識は個人を神から離します。個人がすべてのことを神に捧げた時、そのエゴのバリアは取り除かれます。人がかかりやすいあらゆる病気の中で、アハムカーラ（エゴ／自我意識）から生じる病気が一番致命的です。その病気の唯一の特効薬は、神の意志に全託することです。

教養は正邪善悪を識別する力を養うために役立たせるべきです。識別心がなければ、人間は動物以下です。

浮き沈み、成功と失敗、喜びと悲しみに満ちた人生の諸問題に立ち向かうには、決意が必要です。人生の諸問題には、神への信仰をもって立ち向かうことです。心が揺れて、一つの考えから別の考えへと気持ちが変わらないようにしなければなりません。心が定まっ

ていることは、真に教育のある人間のしるしです。生活を一定の規則で律すべきです。自制は正しい人生を送る上で欠かせないものです。

失敗しても落胆しない

バーラタの文化はずっと、すべてのものの幸せを強調してきました。

ローカー サマスター スキノー バヴァントウ
(すべての世界のすべてのものが幸せでありますように)

あなた方は、人生で遭遇するかもしれない困難に打ちのめされるべきではありません。それらはすべて一時のものであり、来ては去ります。不朽の至福の源泉はあなたの中にあります。意志の弱さに負けてはなりません。ウパニシャッドは言明しています。

ナ アヤム アートマ バラヒーネーナ ラビヤハ
(このアートマは弱虫には悟れない)

ほとんどの学生は、試験で高い点数が取れなかった時、落胆しがちです。反対に、それを、将来もっと良い点数を取ることに挑戦する好機と見なすべきです。学生は勇気と自信と決意を持たなければなりません。そうすれば、人生のいかなる状況にも立ち向かうことができます。これこそが、霊的規律と学問的研究を両立して行う理由です。

あなた方は、学業を修了した後、理想的な母親にならなければなりません。子供の人生で最も決定的な要因は母親です。子供の将来は母親によって形作られます。

あなた方には両親を喜ばせる義務があります。あなた方が現在あるのは、すべて両親のおかげです。両親に喜びと満足を与えなさい。そうすることによって、何年か先に、あなたは確実に自分の子供から喜びと満足を得ることになるでしょう。

人生の目標を高く持ちなさい。私たちの国の歴史や世界の歴史の中で異彩を放つ偉人たちを手本としなさい。偉人たちの英雄的行為と犠牲の人生から学びなさい。あなたがどこに行こうとも、どのような生活手段を選ぼうとも、サティヤ サイ教育機関の名誉と栄光を心に留め、あなたが本校の立派な卒業生であることを行いによって示しなさい。年長者や親族の前では、立場をわきまえた振る舞いをして、好感と愛を得なさい。あなたの生家と、結婚してからあなたが暮らすかもしれない嫁ぎ先の家に、評判をもたらしなさい。

1988年1月21日

サティヤ サイ女子大学の学生に向けた御講話より
アナンタプルにて

Sathya Sai Speaks Vol.21 C6